

尾鷲警察署協議会議事録

令和5年度第2回尾鷲警察署協議会	
日 場	令和5年11月27日（月）午後2時～午後3時30分 尾鷲警察署2階会議室
出 席 者	<p>1 警察署協議会 4名 北裏佳代委員、西岡利行委員、前川あかね委員、若葉二三子委員</p> <p>2 三重県警察本部 1名 生活安全部サイバー犯罪対策課補佐</p> <p>3 警察署 8名 署長、副署長、会計課長、生活安全課長、地域課長、交通課長、警備課長、刑事係長</p>
傍聴者数	なし
公開・非公開の別	公開
議 事 概 要	
<p>1 警察署長挨拶</p> <p>2 特殊詐欺被害の現状と被害防止対策</p> <p style="margin-left: 20px;">(1) 特殊詐欺被害の発生状況等について（生活安全課長） 三重県内及び尾鷲警察署管内における特殊詐欺被害の発生件数、被害金額、手口等についてクイズを交えながら説明した。</p> <p style="margin-left: 20px;">(2) 身近なサイバーセキュリティについて（サイバー犯罪対策課補佐） インターネット普及率や、年代別インターネット利用率等のサイバー空間の情勢のほか、フィッシングによる個人情報の詐取や偽警告によるサポート詐欺等、身近で起こり得る脅威について説明した。</p> <p>3 サポート詐欺の被害体験（サイバー犯罪対策課補佐） サポート詐欺の疑似体験（ウイルス感染警告画面の表示等によるパソコン操作の不能状態）により、サポート詐欺の対処法について説明した。</p> <p>4 協議内容</p> <p style="margin-left: 20px;">(1) 特殊詐欺被害の現状について</p> <p style="margin-left: 40px;">＜委員＞ 犯人からの誘導で、コンビニエンスストアでギフトカードを購入するように指示されるとのことであるが、購入後どの様にして被害に遭うのか。</p> <p style="margin-left: 40px;">【生活安全課長】 ギフトカードに記載されたコード番号をショッピングサイトのアカウント等に入力することで、金額に応じ、商品の購入やサービスの提供を受けることができる。 コード番号を伝えることで、詐欺グループに利用の権利が騙し取られてしまうことになる。 「ギフトカード」という言葉が出たら詐欺であると思ってほしい。</p> <p style="margin-left: 40px;">＜委員＞ 先日、「ETCカードを停止する」という内容のメールが携帯電話に突然届いたことから、慌てて相手に電話をしてしまいそうになった。 このようなメールは詐欺なのか。</p> <p style="margin-left: 40px;">【生活安全課長】 詐欺メールの可能性が極めて高い。 心当たりの無い不審な電話やメールが届いた時は、相手に連絡する前に警察へ相談をしてほしい。</p> <p style="margin-left: 40px;">＜委員＞ 大企業等に対して、コンピュータウイルスにより暗号化し</p>	

たデータを復元する対価としてお金を要求する事件があると聞いたが、三重県でも発生しているのか。

【サイバー犯罪対策課補佐】 三重県内でも発生している。
<委員> 自宅等にお金を取りに来た特殊詐欺の犯人を捕まえることはできないのか。

【生活安全課長】 様々な捜査手法で犯人検挙に努めている。
犯人の検挙に加え、特殊詐欺に遭わないための未然防止対策についても重点的に推進している。

(2) 一時停止場所の標示について

<委員> 一時停止の道路標示が薄くなっている交差点があったが、先日通ると塗り直されわかりやすくなっていた。

【署長】 今後も交通環境整備を推進していく。
何かお気づきの点があれば御意見をいただきたい。

5 警察署長謝辞

備 考	報道機関 3 社 3 名
-----	--------------